

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
城里町	水道事業	上水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

（現行の経営体制・手法を継続する理由）

人員に余裕がなく、通常の業務をこなすだけで精いっぱいであり、抜本的な改革実施が検討できていない。

（今後の経営改革の方向性等）

施設整備費及び維持管理費の経費削減のため、点在する施設の統廃合を進める。
 用水供給事業体や近隣自治体からの受水等広域化の検討を進める。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
城里町	下水道事業	下水道事業（公下）

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

（現行の経営体制・手法を継続する理由）

人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、必要な知見やノウハウも不足しているため、抜本的な改革の検討ができていない。
また、規模が小さいため、民間委託等も難しいと思われる。

（今後の経営改革の方向性等）

今後施設の老朽化などが問題となってくる農業集落排水の取り込み等を推進し、処理人口を増やしていく。
平成28年度中に経営戦略が策定される予定なので、抜本的な改革については、経営戦略が策定されたうえで検討していく。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成28年3月31日現在)

団体名	事業名	公営企業の名称
城里町	下水道事業	下水道事業(特環)

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、必要な知見やノウハウも不足しているため、抜本的な改革の検討ができていない。
また、規模が小さいため、民間委託等も難しいと思われる。

(今後の経営改革の方向性等)

現在、流域下水道と異なる料金となっているので、今後統一を図っていく。また、施設の老朽化などが問題となってくる農業集落排水の取り込み等を推進し、処理人口を増やしていく。
平成28年度中に経営戦略が策定される予定なので、抜本的な改革については、経営戦略が策定されたうえで検討していく。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成28年3月31日現在)

団体名	事業名	公営企業の名称
城里町	下水道事業	下水道事業(農集排)

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、必要な知見やノウハウも不足しているため、抜本的な改革の検討ができていない。
また、規模が小さいため、民間委託等も難しいと思われる。

(今後の経営改革の方向性等)

現在、流域下水道とことなる料金となっているので、今後統一を図っていく。
また、これから施設の老朽化が問題となってくるため、各施設の状況をみながら、公共下水道への統合を推進していく。
平成28年度中に経営戦略が策定される予定なので、抜本的な改革については、経営戦略が策定されたうえで検討していく。